

各位

2024年10月31日

福井コンピュータアーキテクト株式会社

グロース アーキテクト
アットプロパティ

国産 BIM 建築設計支援システム「GLOOBE Architect」 プロパティデータバンク社の統合資産 ERP「@property」と連携

～BIM と不動産管理のデータ連携で、不動産維持保全業務の高度化・効率化を推進～

福井コンピュータアーキテクト株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役 COO：田辺 竜太）は、BIM 建築設計支援システム「GLOOBE 2024 Architect」において、プロパティデータバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：武野 貞久）の統合資産 ERP「@property」とデータ連携を実現しました。

現在、多くの建物において、所有者や管理会社は建物図面や書類を別々に所有・利用しており、その更新状態は統一されていません。契約情報、施設や設備のメンテナンス情報、収益やコストに関する資産情報は、それぞれが書類化され情報は散逸。これらの情報は建物図面と連携されていません。こうした情報の有効活用が期待できない状況は、建物ライフサイクルの長期的なコストの把握や将来の収益性などを勘案した効果的な施設投資を著しく困難にしています。

こうした問題を解決するため、「GLOOBE 2024 Architect」と「@property」が連携し、BIM データを不動産管理に活用することで、視認性の向上や情報の一元化によって不動産の維持保全業務の高度化・効率化を図ります。

【連携の概要】

- ◇ 国産 BIM 建築設計システム「GLOOBE Architect」から、不動産経営・管理に必要な BIM データ（IFC）を統合資産 ERP「@property 及び@cmms、@iwms（注1）」に直接取り込みます。
- ◇ クラウド上の連携となるため、BIM ソフトを起動することなく BIM データを容易に利用でき、建物の資産管理に関する幅広いデータベースの構築を実現します。

（注1）「@property」は、プロパティデータバンク社が提供する統合資産 ERP で、不動産ファンド、不動産会社、電力会社、電鉄会社、金融機関、製造業、インフラ産業等の様々な企業で導入されています。「設備管理クラウド@cmms」では施設や設備のメンテナンス業務を、「ワークプレイス管理クラウド@iwms」では建物やワークプレイスの運営管理業務を、「@property」を基盤として総合的に支援します。



【連携開始日】

- ◇ 2024年5月15日（水）※BIM 建築設計・施工支援システム「GLOOBE 2024」リリースより

【本件に関するお問合せ】 福井コンピュータアーキテクト株式会社 営業企画課

福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 <https://archi.fukuicompu.co.jp/products/gloobe/index.html>

Tel : 0776-67-8850 問い合わせフォーム : <https://hd.fukuicompu.co.jp/contact/general.php>